キャラクター名

氷雨(ひさめ)

プレイヤー名

ポジション	アリス	**享年**	17
メインクラス	ステーシー	**暗示**	人形
サブクラス	ゴシック	**寵愛点**	13

初期配置	煉獄
最大行動値	10

能力値	クラス	修正	合計
武装	1	0	1
変異	2	1	3
改造	1	0	1

記憶のカケラ	内容
殺戮の天使	人を殺す事を教え込まれた。何の躊躇も無く、貴女は何度も人を殺した。殺せば褒めて貰えた。今いるのは死なない世界。殺し続ける世界。もっともっと殺し続けたら、褒めて貰えるだろうか
血の宴	金臭い真っ赤な血の池で、貴方は一人塗り込んでいた。周囲に散乱する人の部品は、誰の物だろう。誰がこんなことをしたのだろう。何故貴方は一人こんなところにいるのだろう。ひょっとして……。
少女たち	談笑をしていた。自分と同じ歳の少女たちと、あと一人。他愛することも有れば むじゃゃいに笑うこともあった。唯単に、自分はその時間を"幸せ"だと認識していたし、それを疑わなかった。仮初の時間であっても、自分はその時間を楽しみに生きていた。
殺戮	無だった。いや、今与謝野。1つの時間やるのに謝罪をさせられて謝罪をさせられて謝罪をさ、手脚、首等でばらばら解された。本当だ。本当だ。こんなことがあってたまるかってかった。だ、おのれ、"ゆめ"を"幸せ"時間がとられ、ず一謝罪ばっかりを言、そう言ってから、おの時間を無にしてゆかれ、ずっと、また、記憶は無に…
約束	手取りと、自分が手遅れなに、自分でおかしたことだけが、頭の方が残る。その中と、お前と、お前と、"可哀そうだった一番に大事な事"思ドラ"と、がなかった直前に、だった。言った。言った"可哀そう"を言ってあげる。ずっと、忘れ、忘れ、忘れ、おのれが、こんな目に合わせたこと絶対ゆるさない。ゆるさない。ゆるさない。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
そよぎ	恋心	3	①②③④⑤	
銀花	執着	2	①②③④⑤	
ソワン	独占	2	①②③④⑤	
少女	保護	2	①②③④⑤	
		2	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		天使の施し		オート	無	洸か参照	他の姉妹からの、貴女に対する対話判定は全て出目+1される
メインクラス		天使の加護		ダメージ	0	0~1	対象が受けたダメージを、代わりに自身が受ける。ーターンに何度でも使用可
メインクラス		屍天使の啓示		ダメージ	0	0~1	ダメージに付随する効果全て(切断や連撃、全体攻撃等)を打ち消す
サブクラス		屍天使の再誕		アクション	1	自身	損傷した基本パーツ一つを修復する
頭		天使の頭脳		オート	無	自身	最大行動値+2
頭		天使の眼球		オート	無	自身	最大行動値+1
頭		天使の防衛本能		オート			最大行動値+1
頭		天使の御話		ラピッド	2	0~2	対象の姉妹一体と互いに対話判定を行ってよい
頭		天使の口		アクション	2	0	肉弾攻撃1
胴		天使の背骨		アクション	1	自身	同ターン内の次カウントで使うマニューバ１つのコスト-1
胴		天使の腸		オート	無	無	
胴		天使の腸		オート	無	無	
胴		天使の片鱗		ダメージ	1	自身	防御2
胴		屍天使の翼		ダメージ	0	自身	防御2
胴		忘却のペンダント		オート	無	無	たからもの。バトルパート終了時、任意の未練ーつを選んで狂気点をー点減らす。このパーツは損傷時に所持パーツから取り除く
胴		天使の断罪		ダメージ	1	0~1	自身がダメージを受けた際、そのダメージを与えた対象にのみ使用可。肉弾攻撃2
腕		天使の鉄槌		アクション	2	0	肉弾攻撃1
腕		天使の御腕		ジャッジ	1	0	支援1
腕		天使の細肩		アクション	4	自身	移動1
脚		天使の骨		アクション	3	自身	移動1
脚		天使の骨		アクション	3	自身	移動1
脚		天使の御脚		ジャッジ	1	0	妨害1